※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０２４

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	(学)現代文演習①	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	完成現代文　３　（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

評論の多様な問題を解くことによって正確な読解力と的確な表現力を養い、さらに語彙についての知識の定着をはかりましょう
。

2　学習の到達目標

（１）　社会生活に必要な国語の知識・技能を身に着け、論理的に考える礎を習得する。
（２）　論理的・批判的に捉え、自分の考えを広めたり深めたり、また他者にわかりやすく伝えることができるようになる。
（３）　主体的に課題意識を持ち、考えを他者や社会に伝え、関わることができるようになる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	情報 ［教材］街場の読書論	a：主張と根拠の構成を理解できる b[読]：ネットと言論の自由について考察できる c：主張を要約できる	定期テスト・ワークシート	定期テスト・ワークシート	観察・ワークシート
	生物 ［教材］雑草はなぜそこに生えているのか	a：本文と資料の関係が理解できる b[読]：筆者の主張と一般論の違いを理解できる c：主張に対する自己の考えをまとめる	定期テスト・ワークシート	定期テスト・ワークシート	観察・ワークシート
	文学 ［教材］異文脈としての俳句	a：本文と資料の関係を理解できる b[読]：和歌と俳諧の違いが理解できる c：俳諧・俳句についての自己の考えをまとめる	定期テスト・ワークシート	定期テスト・ワークシート	観察・ワークシート
	技術 ［教材］ディープコスモロジー	a：具体と抽象を照合できる b[読]：筆者独自の捉え方を理解できる c：本文を要約する	定期テスト・ワークシート	定期テスト・ワークシート	観察・ワークシート
	言語 ［教材］「ぐずぐず」の理由	a：オノマトペについて理解する b[読]：「違い」について理解する c：本文以外の具体例について考察する	定期テスト・ワークシート	定期テスト・ワークシート	観察・ワークシート
	芸術 ［教材］現代演奏論　音楽に込める生命	a：楽譜と演奏の関係について理解できる b[読・書]：二文に共通のキーワードを見つけ自分なりの説明文を書く c：楽譜と演奏についての自己の考えをまとめる	定期テスト・ワークシート	定期テスト・ワークシート	観察・ワークシート
	思想 ［教材］語りえぬものを語る	a：議論の前提を理解できる b[読・書]：主張を理解し、要約できる c：比喩の働きについて自分の考えをまとめる	定期テスト・ワークシート	定期テスト・ワークシート	観察・ワークシート
	文化・思想 ［教材］時間の比較社会学 時間についての 12 章	a：接続後の働きについて理解できる b[読]：二文の共通点と相違について理解できる c：文化による時間感覚の違いについて考えをまとめる	定期テスト・ワークシート	定期テスト・ワークシート	観察・ワークシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（0　）時間

・書くこと　…　（5　）時間

・読むこと　…　（２５　）時間